

時間： 午後5時～午後7時	欠席者：なし
場所： 日本人学校会議室	議長：小和野
出席者：権田、小和野、時任、井上、許 (オンライン参加) 武石、渡辺、木村、柳澤、伊藤 (オブザーバー) 小林、今津	記録：許

定数確認：理事の全員参加により本会議は正式に開催されることが確認された。

議題：

## 1. 討議事項

### 1.1 D&O 保険解約について

- メール連絡により承認済みではあるが、時任理事より詳細な説明があった。

### 1.2 権限一覧表について

プレジデント職の新設に伴う権限表の作成について時任理事より最終案が示された。

- 議論の結果、全員一致により提案が承認された。

### 1.3 プレジデントの試用期間評価について

- 必要性について
  - 就業規則に基づき試用期間評価の必要性があることを小和野理事・伊藤理事との間で確認した。
- 評価者について
  - 複数名の評価者を理事会内から選出することが提案され、加えて小和野議長から、1.2で承認を得た権限表の備考欄にその旨を追記することが提案された。全員一致により承認された。
- 補習校校長の評価に関して
  - 2024年度に校長を雇用することになった場合の評価プロセスについて3種類の案が提出され、以下のOption 2を中心に議論があった。
    - Option 2 プレジデントともう一人が評価し、決議権のある理事が承認する

- 議論の結果、小和野理事より、この案をベースに、複数の評価者の人選は今後継続議論とすることが提案され、承認された。
- 小和野理事より 1.2 で承認を得た権限表の備考欄にプレジデント以外の評価者一名を理事会内から選出することを追記することが提案され、全員一致により承認された。

#### 1.4 雇用契約書\_3. Compensation 報酬における K P I 設定について

- 学校プレジデントの報酬体系および KPI 設定に関する議論があった。

#### 1.5 決裁権の変更について

- 一定額以下の取引のサイナーについて、現状 2 名を 1 名に変更する提案があった。
- 議論の結果、全員一致により提案が可決された。
- 今年度のサイナーはグアム在住の 5 名とすることになった。

#### 1.6 FEMA 台風被害の復旧工事について

- 許理事・木村理事によって資料の説明がされた。
- 優先事項は教室の床タイルの修理、雨漏り対策の屋根防水工事であることが示された。

#### 1.7 中期計画 - 日本人学校のビジョン・理念

- 時任理事により資料の説明があった。
- 時任理事、小和野理事により、これをベースに早急に完成形の経営理念および中長期計画を作成し、提示する予定との説明があった。

## 2. 各部報告

### 2.1 学校報告

- 時任理事により、銀行の Checking や利子の低い Saving 口座で保有している手持ちの現金をより高い運用益が得られる口座に移すことが提案された。
  - 現在 Saving Account に入っている一定額を 1 年間の投資口座に入れることが承認された。
  - それ以上の運用については、キャッシュフロー分析に基づき、今後議論することとなった。
- 時任理事よりその他、学校の動向に関する報告があった。
  - 全日制の英語カリキュラムの再構築
    - 中 2 まで日本人学校に在籍したのちに現地校に移っても通常の学生生活が可能で英語力を付けさせることが目標との説明があった。
  - 日本語会話教室（8 月から大人にも拡大して開講）について
    - 教員の確保の面を考えると、高校生が対象となる AP クラスの創設はすぐには難しいものの、来年度の目標としていることが説明された。
  - バトミントン部について
    - 部活動のない日本人学校・補習校で運動部を持つことが教員から提案されていること、どのように進めるかを検討中であることが説明された。

- その他の項目について時任理事より説明があった。
  - サマーキャンプの開催可能性
  - Child Care Provider の申請
  - SEVP（ビザ申請用の書類を発行できる学校としての認定）の申請
    - \$7,000 ぐらいのコストを想定している
    - 杉並区等での短期留学の需要が見込まれている

## 2.2 PTA 報告

- 柳澤理事により、運動会および PTA 役員会の報告があった。
- 許理事より、補習校 PTA では今月は大きな活動がなかったことが報告された。

次回の開催：7/13（土）17：00～

（了）